



秋号は、特養及びデイサービス・みさわ川サービスセンター合同の敬老祝賀会を中心に、秋のいなぎ苑についてお伝えいたします。

～敬老祝賀会～



特養では9月17日(日)に敬老祝賀会が行なわれました。

今年106歳で稲城市の最高齢になられたご入所様を始め、5名の方が100歳を越えられています。皆様に花束をお祝いとしてお渡しし、素敵な笑顔のお返しをいただきました。

西田理沙さんの「歌謡ショー」では、懐かしの曲を交えながら唄っていただきました。

デイサービスでも9月18日(月)～20日(水)まで敬老会を行いました。今年ハープの演奏を皆様に聴き、普段見ない楽器を目と耳で楽しみました。演奏後、演奏者の方と楽器を囲んで記念撮影もしました。また、お彼岸の茶話会も行い、皆様でおいしいお茶と茶菓子を堪能しました。



敬老会メニュー

・赤飯・お造り(マグロ・フリ・サーモン)・炊き合わせ(里芋・牛蒡・オクラ)・メロンなど。

いなぎ苑の茶碗蒸し: 国産のカツオの削り節と特選日高昆布で取った出汁を使用した茶碗蒸しはとろける様な口触り。思わず笑顔になってしまう美味しさです。写真を撮り忘れたのが残念です! 厨房より



地域包括支援センター

介護予防教室

9月29日(金)福祉センターにて「介護保険施設の選び方について」講座を行ないました。いなぎ苑生活相談員の田崎が講師をつとめ、21名の方が参加されました。「心配や不安を一人で持っていました、今回このような機会を得られて良かったです。」「今は何とか一人でやっていますが、今後相談させていただく窓口があることがわかり心強いです。」などの感想がありました。

～地域喫茶～

いなぎ苑の「ちちろ庵」にて毎月第3日曜日に、地域の方の交流と介護相談の場として喫茶を開催しています。

開催時間 13時から16時

最近3か月の内容

- 8月:「ライスピザ・わらび餅作り」
- 9月:「リハビリ体操(くねくね体操)」
- 10月:「頭と体を使って楽しく動きましょう」

今後の予定

11月19日:「皮からつくる手作り餃子」

案山子2017

いなぎ苑のご利用者様に季節を感じてもらえるように、今年も苑庭に各部署で作った案山子が並びました。思い思いのテーマで作った案山子です。(フリンチえみ、ではなくキッチンえみもいました!?) 利用者の皆様にどれが良いか投票して頂きます。今年は雨続きでなかなか見ていただけませんでしたが、雨の合間のひと時を彩りました。



秋の作品展

利用者様の力作・共同作品を展示鑑賞しました。利用者様が作品を見ながらお互い褒め合っておられ、心配りを感じました。



施設長より

いなぎ苑では、利用者の方に「さん」ではなく「様」で呼ぶことで決めている。利用者を人生の先輩として敬う心を持って、心を込めて介護をして頂きたい。言葉が変われば心が変わる。心が変われば態度が変わる。態度が変われば自分が変わる。大事な命を預らせていただいている訳でありますので、まず言葉から介護の質を一定水準に保っていきたい。